

# おうちスタイル

## 夜長に オススメ

佐賀県鳥栖市の看護師、

谷口忠さん(40)の家で人気なのは「大好きじゃんけん」。負けたら、勝った人に心を込めて「大好き」と言うのがルール。負け続けると自分だけ言われないので、頑張ってしまうのが楽しい。やっぱりみんな「好き」と言われたいのだ。

妻の智美さん(35)、小学2年の温音君(7)、美音ちゃん(5)の4人家族。大好きじゃんけんとともに「寝め合いっこ」でも夜な夜な

子どもたちと「大好きじゃんけん」をする谷口さん(右)



### 父子遊び④

## 大好きじゃんけん

盛り上がる。大きなベッドを2台並べ、4人並んで寝ている。誰かが「寝め合いっこしよう」と提案すると、端から1人ずつ、良いところを家族全員から褒めてもらえらる。

「飯を作ってくれてありがとう」「手伝いしてくれてありがとう」。何でも

褒めまくる。「かわいい」「毎日幼稚園に通っていて偉い」など当たり前と思われることでもいい。谷口さんは「父ちゃん、かっこいい」とありがとう」という娘の言葉に、デレデレになっ

たことがある。「親から受けた愛情を子どもたちに伝えたい」との

う」と声を掛けてくる。親の気持ちに敏感。親が笑顔でいることが、子どもにとって大切なだと思ふ。逆に親も、子どもから愛されていると再確認でき、前向きになれる。

谷口さんは最近、夜勤のない職場に転職した。それまでは月に8回夜勤があ

思いで子育てに臨んでいるものの、日々の暮らしていろいろしたり、夫婦間で気まずくなったりするところもある。そんなとき、子どもたちが「大好きじゃんけんしよう」「寝め合いっこよ

った。「体力的にもきつかったが、家族のだんらんに自分だけがないことが精神的につらかった」。子どもが日々劇的に成長する時期だからこそ「一日でも会わないのがもったいない」。一緒に食べ、一緒に寝る幸せをかみしめている。

◇次回8月3日から「ガデニング」を提案します。